教科 科目名	外国語科（英語）	学年・科目群	3学年・必修	外国語を理解するとともに、実際のコミュニケーションを使用する場面（会話、メール等）を想定した活動を通して【協働する力】を育む。また、日々の学習や言語活動、検定取得に向けた自学自習等を通して【継続して挑戦する力】を身につける。
	英語コミュニケーションⅡ	単位数（年間授業時数）	3単位（105時間）	

学習目標 ～科目で身に付けられる「ちから」～			**外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ，外国語による聞くこと，読むこと，話すこと，書くことの言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して，情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成する。**
三つの柱	（1）	知識及び技能	外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどの理解を深めるとともに，これらの知識を，聞くこと，読むこと，話すこと，書くことによる実際のコミュニケーションにおいて，目的や場面，状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
	（2）	思考力・判断力・表現力等	コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，外国語で情報や考えなどの概要や要点，詳細，話し手や書き手の意図などを的確に理解したり，これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
	（3）	学びに向かう力、人間性等	外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
教科書教材	【教科書】 Big Dipper English Communication Ⅱ（数研出版） 【副教材等】 コーパス3000(東京書籍)、スクランブル英文法・語法[4th Edition]準拠トレーニング問題集三訂版、四訂版Listening Laboratory Standard α（数研出版）、		
ポイント	(1) 原則として単元テストの点数を基にした習熟度別少人数授業を行います。 (2) 家庭での予習および復習、課題への取り組みが重要となる科目です。継続的な学習をしていきましょう。また、授業では教科書の内容に加えて、検定や模試などで出題される初見の英文にも焦点を当てきます。また、英語による意見交流なども行います。 (3) 実用英語技能検定など多くの検定があります。積極的な受検をしましょう。特に大学志望の人は大学入試の基礎力(長文読解・リスニング)を養うためにも受検を推奨します。 (4) タブレット端末の使用は、各クラスの教員の指示に従ってください。また、必要に応じてアプリケーションの利用もあります。 (5) 授業に関することや英語の自学自習等でわからない点や疑問点があれば、英語科教員に積極的に質問しましょう。		
学習評価		評価の観点	
	a	知識・技能	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けることができる。
	b	思考・判断・表現	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合うことができる。
	c	主体的に取り組む態度	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。

学期	月	単元名	学習内容	このように学ぶことで…	こんな力が身に付きます	評価の方法		時数
前期	4・5	Lesson 3 Do You Get Enough Sleep?	【良い睡眠をとることについて】 様々な悪影響をもたらす「睡眠負債」について学ぶ。よい睡眠をとる秘訣や睡眠関連商品について知識を深める。	睡眠に関する英語（ネットの商品購入画面）を聞いたり読んだりし、それについて話し合い、理由を示して自分の考えを言ったり書いたりできます。	協働する力	知 思 態	テスト テスト 課題提出状況と質	19
	6・7	Lesson 4 Do You Want to Speak English like a Native Speaker?	【英語の多様性について】 異なる2つの意見（「英米人のような流暢な英語を目指すべき」/「国際共通語として各国・地域の独自の英語を話しても良い」）について考える。	英語学習に関する英語（ネット記事）を聞いたり読んだりし、それについて話し合い、理由を示して自分の考えを言ったり書いたりできます。	未来を見通す力	知 思 態	テスト テスト 課題提出状況と質	19
	7・8・9	Lesson 8 The Wisdom of Preserving Food	【保存食の魅力と可能性について】 様々な食品の保存方法に関する英文を読み、先人の知恵を学ぶ。また、現代の食品保存技術の発展がフードロス削減にもつながることを学ぶ。	保存食に関する英語（レシピ）を聞いたり読んだりし、それについて話し合い、理由を示して自分の考えを言ったり書いたりできます。	探究する力	知 思 態	テスト テスト 課題提出状況と質	19
	10	Grammar for Expression 4	Lesson 7及び8で扱った文法（省略／動名詞の意味上の主語／未来進行形〈will be＋～ing〉／完了形の不定詞〈to have＋過去分詞〉／仮定法過去完了／〈as if＋S'＋仮定法過去〉／Without ～／命令文（レシピ）【復習】）を用いてコミュニケーション活動を行う。	既習文法を用いる場面や状況をおさえて使うことができる。	創造する力	知 思 態	テスト テスト 課題提出状況と質	5
	10・11	Lesson 9 The Sharing Economy: Something for Everyone?	【シェアリングエコノミーについて】 今後、物を買わずにシェアする時代が到来するかどうか、及びシェアリングエコノミーのメリットとデメリットについて考える。	シェアリングエコノミーに関する英語（ウェブサイト）を聞いたり読んだりし、それについて話し合い、理由を示して自分の考えを言ったり書いたりできます。	他者を思いやる心	知 思 態	テスト テスト 課題提出状況と質	19
	12・1	Lesson 10 Sand and Concrete: A Basic of Our Life	【世界の砂不足について】 資源として使われる砂不足についての英文を読み、砂はコンクリート等の主要な原料であることや「砂マフィア」等の意外な「砂」事情について学ぶ。	コンクリート建造物に関する英語（新聞記事）を聞いたり読んだりし、それについて話し合い、理由を示して自分の考えを言ったり書いたりできます。	他者を思いやる心	知 思 態	テスト テスト 課題提出状況と質	19
	1	Grammar for Expression 5	Lesson 9及び10で扱った文法（未来完了〈will have＋過去分詞〉／無生物主語構文①〈enable＋O（人）＋to-不定詞〉／SVC（C＝that節）／無生物主語構文②〈make＋O（人）＋原形不定詞〉／関係副詞whenの継続用法／複合関係代名詞whatever／倒置）を用いてコミュニケーション活動を行う。	既習文法を用いる場面や状況をおさえて使うことができる。	創造する力	知 思 態	テスト テスト 課題提出状況と質	5
								105

教科横断	単元	Lesson 9 The Sharing Economy: Something for Everyone?	シェアリングエコノミーの問題点を、個人と企業の経済活動における社会的責任とからめて考察する。
	関連	社会探究	